

様式コード			
2	2	2	5

健康保険 被保険者報酬月額算定基礎届

常務理事	事務長	部長	課長	課長補佐	係長	係

令和 年 月 日 提出

提出者記入欄	事業所記号	
	事業所所在地	〒 -
	事業所名称	
	事業主氏名	
	電話番号	( )

受付印

社会保険労務士記載欄
氏名等

項目名	① 被保険者番号		② 被保険者氏名		③ 生年月日		④ 適用年月		⑪ 個人番号(基礎年金番号) ※70歳以上被用者の場合のみ		
	⑤ 従前の標準報酬月額			⑥ 従前の改定月		⑦ 昇(降)給		⑧ 遡及支払額		⑫ 備考	
	⑨ 給与支給月		⑩ 給与計算の基礎日数		報酬月額			⑬ 総計(一定の基礎日数以上の月のみ)		⑭ 備考	
					⑪ 通貨によるものの額		⑫ 現物によるものの額		⑬ 合計(⑪+⑫)		⑭ 決定後の標準報酬月額

1	①		②		③		④ 年 9 月		⑪	
	健		厚		年 月		⑦昇(降)給 1.昇給 2.降給		⑧遡及支払額	
	⑨支給月	⑩日数	⑪通貨		⑫現物		⑬合計(⑪+⑫)		⑭総計	
	4 月	日	円		円		円		円	
	5 月	日	円		円		円		円	

2	①		②		③		④ 年 9 月		⑪	
	健		厚		年 月		⑦昇(降)給 1.昇給 2.降給		⑧遡及支払額	
	⑨支給月	⑩日数	⑪通貨		⑫現物		⑬合計(⑪+⑫)		⑭総計	
	4 月	日	円		円		円		円	
	5 月	日	円		円		円		円	

3	①		②		③		④ 年 9 月		⑪	
	健		厚		年 月		⑦昇(降)給 1.昇給 2.降給		⑧遡及支払額	
	⑨支給月	⑩日数	⑪通貨		⑫現物		⑬合計(⑪+⑫)		⑭総計	
	4 月	日	円		円		円		円	
	5 月	日	円		円		円		円	

4	①		②		③		④ 年 9 月		⑪	
	健		厚		年 月		⑦昇(降)給 1.昇給 2.降給		⑧遡及支払額	
	⑨支給月	⑩日数	⑪通貨		⑫現物		⑬合計(⑪+⑫)		⑭総計	
	4 月	日	円		円		円		円	
	5 月	日	円		円		円		円	

5	①		②		③		④ 年 9 月		⑪	
	健		厚		年 月		⑦昇(降)給 1.昇給 2.降給		⑧遡及支払額	
	⑨支給月	⑩日数	⑪通貨		⑫現物		⑬合計(⑪+⑫)		⑭総計	
	4 月	日	円		円		円		円	
	5 月	日	円		円		円		円	

記入例 | 算定基礎届

令和 元 年 7 月 1 日 提出

提出者記入欄	事業所号	1 6 2
	事業所所在地	〒 104 - 8432 東京都中央区築地七丁目6番1号
	事業所名称	報道健保 株式会社
	事業主氏名	代表取締役 報道 太郎
	電話番号	03 ( 6264 ) 0131
社会保険労務士記載欄		氏名等

項目名	① 被保険者番号		② 被保険者氏名		③ 生年月日		④ 適用年月		⑪ 個人番号(基礎年金番号) ※70歳以上被用者の場合のみ		
	⑤ 従前の標準報酬月額			⑥ 従前の改定月		⑦ 昇(降)給		⑫ 備考			
	⑨ 給与支給月		⑩ 給与計算の基礎日数		報酬月額		⑬ 総計(一定の基礎日数以上の月のみ)		⑭ 備考		
			⑪ 通貨によるものの額		⑫ 現物によるものの額		⑬ 合計(⑪+⑫)		⑮ 平均額		⑯ 決定後の標準報酬月額
								⑰ 修正平均額			

1	①	96	②	健保 次郎		③	7-010304	④	01 年 9 月	⑪	
	⑤	健 0200 千円	厚 0200 千円	30 年 9 月		⑦昇(降)給	⑧遡及支払額	4 月 2. 降給		⑫	
	⑨支給月	⑩日数	⑪通貨	⑫現物	⑬合計(⑪+⑫)		⑭総計		⑮平均額		⑯
	4 月	30 日	220,000 円	5,000 円	225,000 円		675,000 円		225,000 円		
	5 月	31 日	220,000 円	5,000 円	225,000 円		225,000 円		225,000 円		
	6 月	30 日	220,000 円	5,000 円	225,000 円		225,000 円		225,000 円		⑰ 決定後の標準報酬月額 220 千円

記入方法 | 記入例を参考に次の事項に注意のうえご記入ください。

- ① 被保険者番号 被保険者番号(被保険者証の番号)をご記入ください。
- ③ 生年月日 該当する元号の番号と、年月日を記入例のように記入してください。  
【元号】5:昭和 7:平成 9:令和  
【記入例】平成元年3月4日の場合 ③ 7-010304
- ⑦ 昇(降)給 4月から6月の支払期において、昇給又は降給のあった月の支払月を記入し、該当する区分を○で囲んでください。
- ⑧ 遡及支払額 4月から6月の支払期において、遡及分の支払があった月と支払われた遡及差額分をご記入ください。
- ⑩ 給与計算の基礎日数 「月給・週給者」は暦日数、「日給・時給者」は、出勤日数等報酬(給与)支払の基礎となった日数をご記入ください。月給・週給者で欠勤日数分の給与を差し引く場合は、就業規則等で定められた日数から欠勤日数を除いてご記入ください。(注意:基礎日数は給与支払日ではありません。)
- ⑪ 通貨によるものの額 給料、手当等名称を問わず労働の対償として金銭(通貨)で支払われるすべての合計金額を記入してください。  
・昇給がさかのぼったためその差額が支給された場合は、その差額も含めて記入し、「⑧遡及支払額」に支給月と差額をご記入ください。
- ⑫ 現物によるものの額 報酬のうち、食事、住宅、被服、定期券等、金銭(通貨)以外で支払われるものについてご記入ください。  
・現物によるものの額は、厚生労働大臣によって定められた額(食事、住宅については都道府県ごとに定められた価格、その他被服等は時価により算定した額)をご記入ください。
- ⑭ 総計 「⑩給与計算の基礎日数」が17日以上月の「⑬合計(⑪+⑫)」を総計した金額をご記入ください。  
・「パート」の場合で17日以上月がない場合は、15日以上月の「⑬合計(⑪+⑫)」を総計してください。
- ⑮ 平均額 「⑭総計」で算出した金額を「⑩給与計算の基礎日数」が17以上の月数で除して得た金額をご記入ください。算出した平均額は、1円未満を切捨ててください。  
・「パート」の場合で17日以上月がない場合は、15以上の月数で除してください。
- ⑯ 修正平均額 遅配分給与の支払いや昇給がさかのぼったことにより、対象月中に差額分が含まれている場合は、差額分を除いた平均額をご記入ください。  
低額の退職給がある場合は、退職給の支払いがあった月を除いた月数・総計をもとに平均額を算出してください。
- ⑰ 備考 必要に応じて記入してください。
- ⑱ 決定後の標準報酬月額 標準報酬月額・保険料額表を参照のうえ、標準報酬月額を記入してください。